

第20次第3回北海道聴覚障害教育研究大会（帯広大会）開催要項

- 1 目的 各学校の研究課題及び北聴研の研究主題を中心に研究協議し、会員相互の理解と研修を深め北海道における聴覚障がい教育の内容・方法の改善・充実を図る。
- 2 主催 北海道聴覚障害教育研究会
- 3 後援 北海道教育委員会 北海道聾学校長会
- 4 期 日 令和7年9月25日(木)～9月26日(金)
- 5 会 場 北海道帯広聾学校 〒080-2475 帯広市西25条南2丁目7-8
TEL /FAX(0155)37-2017
- 6 参加対象 北海道聴覚障害教育研究会会員、その他 会の趣旨に賛同する教職員
- 7 研究主題 聴覚障がいのある多様な幼児児童生徒の主体的・対話的で深い学びを実現する指導法の研究
- 8 日 程

第一日目

13	13	13	13	15	15	16
00	15	30	40	00	05	45
受付 (運営委員会)	開会式	移動	授業研究部会	移動(休憩)	研究発表部会	諸連絡
15	15	5	80	5	100	

第二日目

08	08	10	10	11	11
40	50	35	45	15	30
受付 (運営委員会)	公開授業	移動	全体会	閉会式	
10	110	10	30	15	

<時程>

○幼稚園部

9:00～ 9:15 登校
～ 9:40 自由遊び
9:40～10:30 朝の話し合い活動
10:30～11:00 おやつ・トイレ

○小学部

8:50～ 9:35 1校時
9:40～10:25 2校時
10:25～10:45 中休み

○中学部

8:50～ 9:40 1校時
9:45～10:35 2校時
10:35～10:45 休み時間

9 部会構成

- (1) 授業研究部会 ①乳幼児相談室部会 ②幼稚部部会 ③小学部部会 ④中学部・高等部会
⑤寄宿舎部会（意見交換会）
- (2) 研究発表部会 ①乳幼児相談室部会 ②幼稚部部会 ③小学部部会 ④中学部・高等部会
⑤寄宿舎部会

10 助言者 特別支援学校長、教頭及び指導主事等に依頼する。

11 運営、司会、記録

- ・参加者に司会や記録等の運営協力を依頼して帯広聾学校が中心となり行う。
- ・寄宿舎部会については、北聴研事務局が運営を行う。

12 その他

- ・会員外で参加を希望される方はお問合せください。

問合せ先：北海道帯広聾学校教頭 林 秀 智

北海道帯広聾学校教諭 丸 山 修

TEL/FAX：(0155)37-2017

E-mail：obihiworou-z0@hokkaido-c.ed.jp

- ・大会は帯広聾学校の校舎、体育館を使用し、参集で開催する。
- ・公開授業において、当該学級の幼児児童生徒が全員欠席した場合には、その学級の公開授業は実施しない。
- ・感染症などにより参集での開催が困難な状況になった場合、その時の状況に応じて実施可能な形式（リモート開催など）で開催する。参集型から変更するかどうかは、9月第2週の間に決定する。

【リモート開催となった場合の対応（案）】

- ・1日目の日程に、閉会式を加えて行う。
- ・開会式、各部会、閉会式をすべて Google Meet によるオンラインで実施する。
- ・公開授業、全体会は行わない。

第一日目	13	13	13	13	15	15	16
	00	15	30	40	00	05	45
	ログイン (運営委員会)	開会式	休憩	授業研究部会	休憩	研究発表部会	閉会式
	15	15	5	80	5	100	